

第 52 回 ふじのくに防災学講座

日 時：平成 24 年 10 月 20 日（土）10 時 30 分～12 時 00 分

場 所：静岡県地震防災センター

テーマ：「災害医療における薬剤師の役割とお薬手帳の重要性
～かかりつけ薬局の活用で災害への対策を～」

講 師：林 秀樹（はやし ひでき）

静岡県立大学薬学部 臨床薬効解析学分野 講師

（静岡県立病院 臨床指導薬剤師）

（概 要）

東日本大震災において、静岡県立大学薬学部は早期に臨床系教員を被災地に派遣して現地の医療をサポートしました。今回の震災では、慢性疾患に対する薬物



療法を必要とする患者さんが多かったのが特徴的で、災害医療における薬剤師の重要性が再認識されました。また、かかりつけの医療機関が被災した状況下で、避難所や救護所における診療では「お薬手帳」がとても有用でした。本講座では、東日本大震災における私たち薬剤師の活動の実例を紹介しながら、平時からの備えについて皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

